

埼玉県西部地区 ビジネス交流セミナーのご案内

「令和」の時代に成長する中小企業の条件とは？

第1部：基調講演

移民解禁!? 日本のモノづくり再興と外国人労働者の役割

第2部：「彩の国経営革新計画モデル企業」発表ほか

新元号「令和」を迎え、この新時代に中小企業が生き残るため、そして持続的成長を遂げるため、どのような条件が必要なのかを探っていく。一つは外国人労働者など多様な人材の受け入れ。「平成」の30年で日本の産業競争力は大きく後退した。「同質的な組織は心地よく団結しやすいため、キャッチアップ経済には適するが、創造性に欠け、新しいアイデアは生まれにくい」と主張する経済ジャーナリスト・永井隆氏に、外国人との向き合い方、中小企業で活躍してもらうための秘訣などを語ってもらう。

もう一つは行政・団体と二人三脚で事業を運営したり、産学官交流を積極的に進めたり、外部との連携強化。例えば、経営革新計画の策定・承認はその近道でもある。彩の国経営革新計画モデル企業でもあり、オンリーワンの技術や製品、ビジネスモデルを武器に、果敢にチャレンジを続ける埼玉県内の成長企業3社のケースをそのヒントとしたい。

◆日時 **2019年7月24日（水）14時開会**

◆場所 川越プリンスホテル

(川越市新富町1-2-2 ☎049-227-1111)

◆入場 無料

◆主催 埼玉産業人クラブ、川越商工会議所、日刊工業新聞社

◇ビジネス交流セミナー◇

日時 2019年7月24日(水) 14時開会

場所 川越プリンスホテル 3階 ダイヤモンドルーム

◇ご挨拶

埼玉産業人クラブ 西部支部長 原 敏成
川越商工会議所 会 頭 立原雅夫

◇基調講演 (14:05~15:00)

「移民解禁!? 日本のモノづくり再興と



外国人労働者の役割」

講師 永井 隆氏

経済ジャーナリスト
元東京タイムズ記者

◇企業プレゼンテーション／パネルディスカッション

(15:10~16:40)

発表企業 (彩の国経営革新モデル企業) 3社

- ◎(株)光英科学研究所 和光市
- ◎共同技研化学(株) 所沢市
- ◎初野建材工業(株) 川越市

◇交流会 3階 サファイアルーム (16:45~18:15)

主催 埼玉産業人クラブ 川越商工会議所 日刊工業新聞社

□基調講演

「移民解禁!? 日本のモノづくり再興と外国人労働者の役割」

〈講演趣旨〉

外国人労働者を戦略的に活用している企業の成功事例を挙げながら、そのノウハウや、新しい在留資格「特定技能」の説明、現状の課題まで広範に、分かりやすく解説する。その裏には「研究開発だけあってもダメ。生産活動なくして、日本のモノづくりは成り立たない」という強いメッセージがある。今の日本にとって外国「人財」はもはや、なくてはならない存在だ。

講師 永井 隆 (ながい・たかし) 氏

明治大学卒業後、東京タイムズ記者を経て1992年からフリー記者に。自動車、ビールなど産業界を精力的に取材し、「技術屋たちの熱き闘い」「EVウォーズ」「ビール最終戦争」「『軽』ウォーズ戦陣訓 スズキ vs. トヨタ vs. ホンダ」「国産エコ技術の突破力」など著書多数。今春、外国人労働者が日本企業の再興につながると強調する「移民解禁」を刊行した。58年生まれ、群馬県出身、さいたま市在住。

□発表企業（彩の国経営革新モデル企業）3社紹介

◎(株)光英科学研究所 和光市

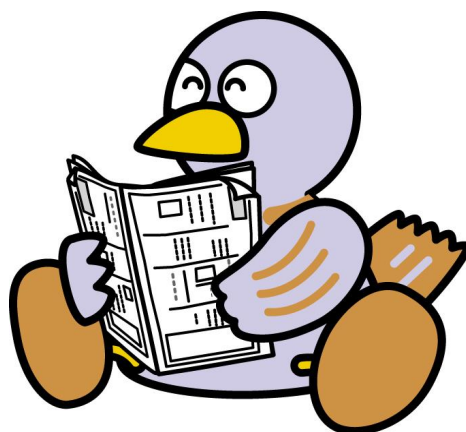
「『乳酸菌生産物質』普及と健康増進を目的した他社との連携による新製品開発および販路拡大」など3度、経営革新計画承認。菌そのものではなく、菌の生産物質に腸内環境改善効果があることを発見。そのエビデンス究明に尽力する。中小企業基盤整備機構と県、市が支援する和光理研インキュベーションプラザで起業。

◎共同技研化学(株) 所沢市

2004年に「高機能両面粘着テープの開発と製造」で同承認。最近では合成繊維を混合し、粘着剤の軟らかさと接着剤の硬さを両立させた擬似架橋メカニカルファイバーテープを商品化。さらに次世代通信規格「5G」機器向けに液晶ポリマーフィルムの量産化を計画する。13年度渋沢栄一ビジネス大賞特別賞(テクノロジー部門)受賞。

◎初野建材工業(株) 川越市

「バイオ技術を使ったコンクリート再生砂に含まれる6価クロム除去剤の開発と製品化」など3度、同計画承認。地盤改良工事に使うセメント系固化材の6価クロム除去にも成功した。大相撲全場所の土俵に川越産土を提供する土ビジネスも独特。12年度と17年度の渋沢栄一ビジネス大賞特別賞(テクノロジー部門)受賞。



©埼玉県 2005

(本セミナー事務局)

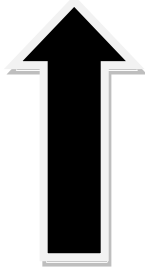
〒350-0043 川越市新富町 2-22 八十二銀行川越ビル 4階

日刊工業新聞社 川越支局

TEL : 049-229-2225

FAX : 049-226-7578

F A X : 0 4 9 - 2 2 6 - 7 5 7 8



送り先: **埼玉産業人クラブ**

事務局: 日刊工業新聞社川越支局 ☎049-229-2225

2019年7月24日14時開演/埼玉県西部地区ビジネス交流セミナー申込書

参加者氏名

企業・機関名

役職

所在地

TEL

FAX

※参加のお申し込みは7月12日(金)までをお願い致します。

(会場案内)

◎西武新宿線 本川越駅 徒歩0分

※本川越駅からは直接 行けます。

◎東武東上線 川越駅から徒歩8分、川越市駅から徒歩6分

川越プリンスホテル

住所 〒350-8501 埼玉県川越市新富町1-22

TEL 049-227-1111 FAX 049-227-1126